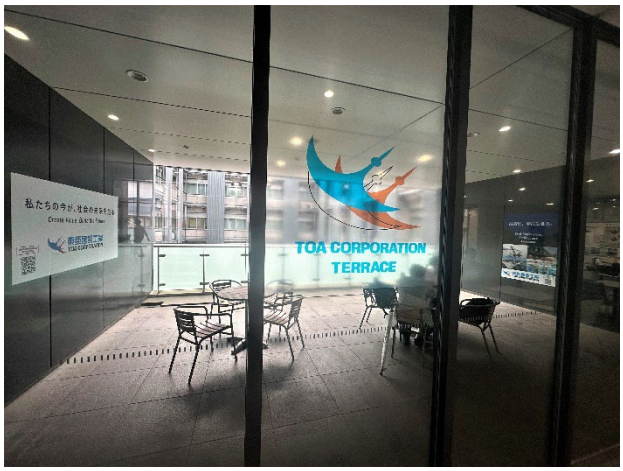
プレスリリース３枚あります
２０２５年７月１日
在名古屋報道各社

東亜建設工業株式会社、AZAPA エンジニアリング株式会社 ２社と新たにネーミングラライツ契約を締結

学校法人名城大学（名古屋市天白区、理事長：立花貞司）は、名城大学の教育研究環境の向上を目的として、東亜建設工業株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：早川毅）と AZAPA エンジニアリング株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：井村佳人、以下「AZAPA」）の２社と、それぞれ大学施設のネーミングライツ事業契約（以下「本契約」）を７月１日付けで締結しました。



TOA CORPORATION TERRACE

AZAPA HALL

東亜建設工業株式会社と契約した施設は、天白キャンパスの研究実験棟Ⅱ １Ｆ屋外テラスで愛称は「TOA CORPORATION TERRACE」。AZAPA エンジニアリング株式会社と契約した施設は、天白キャンパス研究実験棟Ⅳ １Ｆ学生ホールで、愛称は「AZAPA HALL」になります。

両契約ともに 2025 年 7 月 1 日から 2028 年 6 月 30 日までで、本契約で名城大学のネーミングライツ施設は４例目となります。

本契約締結を機に、名城大学と東亜建設工業、AZAPA エンジニアリングは「TOA CORPORATION TERRACE」、「AZAPA HALL」の愛称が多くの学生に親しまれ、定着するよう努めてまいります。

＜発信元＞　名城大学渉外部　広報課
〒468-8502　名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地
TEL:052-838-2006　FAX:052-833-9494　MAIL: koho@ccml.meijo-u.ac.jp

【TOA CORPORATION TERRACE について】
「TOA CORPORATION TERRACE」は、研究実験棟Ⅱ　1Ｆにあり、同棟を主に利用する理工学部（建築学科、社会基盤デザイン工学科、環境創造工学科）の学生のグループ学習や憩いの場として人気のスペースです。

【東亜建設工業株式会社について】
　ネーミングライツ・パートナーとなる東亜建設工業は、海洋土木事業のパイオニアとして国内外で埋立・浚渫や港湾・橋梁・空港建設など、人々の生活や産業を支える多くの大規模プロジェクトに携わってきた総合建設会社です。近年では、民間建築や物流施設関連でも独自性を発揮してきました。「人」と「技術」を礎にして社会インフラの整備に貢献し、時代のニーズにあわせて領域の拡大を続けながら、未来を創造する企業を目指しています。

1．ネーミングライツ・パートナー	（1）法人名： 東亜建設工業株式会社 （2）本社所在地：東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー31 階 （3）代表者： 代表取締役社長　早川 毅
2．対象施設	・天白キャンパス研究実験棟Ⅱ　1Ｆ 屋外テラス （延べ床面積：43.6 ㎡）
3．愛称名	・TOA CORPORATION TERRACE（トウアコーポレーションテラス）
4．契約期間	・2025 年 7 月 1 日～2028 年 6 月 30 日
5．愛称の使用	・施設内にサインを掲示

TOA CORPORATION TERRACE

【AZAP HALL について】
「AZAPA HALL」は、2022 年 3 月に竣工した研究実験棟Ⅳ 1Ｆにあり、同棟を主に利用する理工学部（メカトロニクス工学、交通機械学、機械工学、材料機能工学）の学生のグループ学習や憩いの場として人気のスペースです。

【AZAPA エンジニアリング株式会社について】
ネーミングライツ・パートナーとなる AZAPA エンジニアリングは、愛知県名古屋市中区に本社を置く企業で、自動車をはじめとするモビリティ関連の、組み込みおよびソフトウェア開発を得意としている会社です。また、モビリティメーカーの技術パートナーとして、シミュレーション技術(モデルベース開発)を活用したソリューションを提供、クライアントのニーズに応じた高品質な技術支援を提案し、モビリティ業界の進化に貢献しています。

1．ネーミングライツ・パートナー	（1）法人名： AZAPA エンジニアリング株式会社 （2）本社所在地：名古屋市中区丸の内一丁目 9 番 16 号 丸の内 One ビルディング 4 階 （3）代表者： 代表取締役社長 井村 佳人
2．対象施設	・天白キャンパス研究実験棟Ⅳ 1Ｆ学生ホール （延べ床面積：498.5 ㎡）
3．愛称名	・AZAPA HALL（アザパホール）
4．契約期間	・2025 年 7 月 1 日～2028 年 6 月 30 日
5．愛称の使用	・施設内にサインを掲示
6．付帯権利	・施設内に柱巻きアクリルスタンドを掲示

AZAPA HALL